I-O DATA

USB 2.0/USB 1.1 インターフェイスPCカード

CBUSB2

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

95283-04

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,MSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ

もくじ i
必ずお守りください iii
お読みになる前に vii

**はじめに・・・

Windows 98でお使いの場合・・・・・・・・・５１

使えるようにしよう ５２
USB機器を接続しよう ６１
本製品を取り外そう ６２

付録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３

困った時には ６４
サポートソフトの削除 ６７
USBについて ６８
用語解説 ７０
ハードウェア仕様 ７１

お問い合わせ ７２
オプション品について ７３
修理について ７４

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


厳守

指定のACアダプタ以外は使用しないでください。

必ず指定のACアダプタをご使用ください。


分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。

火災・感電・動作不良の原因になります。

修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。


電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。


発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。


電源プラグを抜く

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、ACコンセントを外してから行ってください。（USBおよびPCカード製品は除く）

電源コードをACコンセントに接続したまま行うと、感電および故障の原因になります。


禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

⚠ 注意


厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。
また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。


注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。


禁止

本製品は以下のような場所（環境）で使用または保管しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（ジュータン・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発砲スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）


禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

●落としたり、衝撃を加えない（特に電源がONになっているときは絶対に振動や衝撃を加えない）

●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない

●重いものを上にのせない

●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない


注意

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。

これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

● 呼び方

呼び方	意　味
USB 1.1ポート	USB 1.1に対応したUSBポート
USB 2.0ポート	USB 2.0に対応したUSBポート
USBポート	USB 1.1ポート,USB 2.0ポートの総称
USB 1.1機器	USB 1.1に対応したUSB機器
USB 2.0機器	USB 2.0に対応したUSB機器
USB機器	USB 1.1機器,USB 2.0機器の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System, Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating Systemの総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows XP/2000	Windows XP,Windows 2000の総称
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System, Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98	Windows Me,Windows 98の総称
Windows	Windows XP/2000,Windows Me/98の総称

● マークの説明



注意
本製品を使う上で注意すべきことが書かれています。



参考
本製品を使う上で役に立つことが書かれています。



参照
参照していただきたいページが書かれています。

Memo

はじめに

特徴
本製品の特徴を紹介します。
2ページ

▼

箱の中には
箱の中のものを確認します。
3ページ

▼

動作環境
本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。
4ページ

▼

使用上の注意
本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。
6ページ

▼

サポートソフトの予備を作ろう
サポートソフトの予備の作り方を説明します。
7ページ

▼

各部の名称・機能
コネクタの名前と機能を説明します。
8ページ

▼

お使いのOSは？
お使いのOSに合ったページを案内します。
9ページ

特徴

USB 2.0対応の高速転送が可能※

USB 2.0の転送速度は、USB 1.1に比べ40倍！　480Mbps（理論値）の高速転送が可能です。

※USB2.0でお使いいただくには、Windows XPまたはWindows 2000でMicrosoft社のドライバソフトを使用した場合のみです。詳細は【動作環境】（4ページ）をご覧ください。

※ストレージデバイス以外のカメラやビデオキャプチャ等のアイソクロナス転送の場合は、USB 1.1として動作します。
また、USBハブを接続した場合もUSB 1.1として動作します。

最大転送速度（理論値）



接続機器への電源供給も可能

USB機器には、自ら電源を供給するもの（セルフパワー）、接続したUSBポートから電源供給を受けるもの（バスパワー）の2種類あります※1。
本製品では、セルフパワーのUSB機器はもちろん、バスパワーのUSB機器※2※3を使用することもできます。

※1 本製品に接続したUSB機器への供給電源
- ACアダプタ使用時：各ポート500mA（max）
- ACアダプタ未使用時：2ポート合計で350mA（max）

※2 消費電流が2ポート合計で350mA～1Aの場合は、オプション品のACアダプタ（USB-ACADP）を別途ご購入ください。（73ページ参照）
→ 2ポート合計で1Aを超える場合は保証外です。あらかじめご了承ください。

※3 弊社製バスパワーハードディスク*HDP-UPシリーズ*をご利用いただく際は、HDP-UPシリーズ添付のACアダプタをお使いください。

箱の中には

箱の中のものを確認します。

□にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンター（72ページ参照）までご連絡ください。

参考

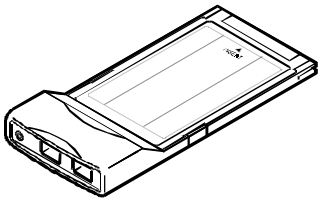
箱・梱包材は

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

イラストについて

実物と若干異なる場合があります。

□ **USB 2.0 PCカードインターフェイス（１個）**［CBUSB2］



□ **USB 2.0インターフェイスサポートソフト（FD１枚）**



☑ **CBUSB2取扱説明書（本書：１冊）**

□ **ハードウェア保証書（１枚）**

ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（ 例： ABC1234567ZX ）

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録　⇒http://www.iodata.jp/regist/

●サポートソフトのダウンロード⇒http://www.iodata.jp/lib/

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

●対応機種および対応OS

対応機種	対応OS（日本語版のみ）
CardBus対応PCカード(TypeⅡ)スロット※1, フロッピーディスクドライブ※2搭載の 下記の機種 ・NEC PC98-NXシリーズ ・DOS/Vマシン※3※4	Windows XP※5※6 Windows 2000※5※7 Windows Me※5 Windows 98(Second Edition含む)※5

※1　お使いのパソコンがCardBus対応機種かどうかの確認方法は、次ページをご覧ください。

※2　サポートソフトをインストールするために必要です。
お使いのパソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は、6ページ【使用上の注意】をご覧ください。

※3　弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

※4　下記の機種を除きます。

DELL	Inspiron 2600、Inspiron 2650
富士通	FMV BIBLO 5133NU5/W、FMV BIBLO NC13D
EPSON	Endeavor NT-800
Panasonic	Let's NOTE ace AL-N3T516J5

※5　ストレージデバイス以外のカメラやビデオキャプチャ（弊社製キャプチャ製品GV-M2TV/USB2およびGV-MPEG2/USB2）等のアイソクロナス転送の場合は、USB 1.1として動作します。
また、USBハブを接続した場合もUSB 1.1として動作します。

＊Windows XP/2000の場合、※5の内容は弊社製サポートソフトを使用した場合に該当します。

マイクロソフト社製USB 2.0ドライバを使用した場合は該当しません。

※6　マイクロソフト社製USB 2.0ドライバを使用する場合、Service Pack 1以降が必要です。入手できない場合は、同梱の弊社製サポートソフトをインストールしてください。
⇒詳しくは【Windows XPでお使いの場合】（11ページ）をご覧ください。

※7　本製品に必要なソフトウェア（ドライバ）は、マイクロソフト社製USB 2.0ドライバを「Windows Update」よりインストールしてください。
インターネットに接続できない場合は、同梱の弊社製サポートソフトよりインストールしてください。
⇒詳しくは【Windows 2000でお使いの場合】（25ページ）をご覧ください。



本製品を同時に複数枚取り付けることはできません

複数枚取り付けた場合の使用については、保証いたしかねます。

CardBus対応機種の確認方法

●Windows XP/2000の場合

①[マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

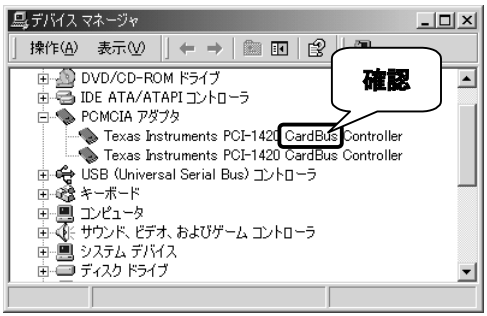
※Windows XPの場合は、[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

②[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

③[表示]をクリックして、[デバイス（種類別）]をクリックします。

④[PCMCIAアダプタ]をダブルクリックします。

⑤表示に「CardBus」という記述があることを確認します。



（上記の画面はWindows 2000の一例）

●Windows Me/98の場合

①[マイコンピュータ]を右クリックして、表示されたメニューの[プロパティ]をクリックします。

②[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

③[種類別に表示]をチェックします。

④[PCMCIAソケット]をダブルクリックします。

⑤表示に「CardBus」という記述があることを確認します。

注意

CardBusの確認について

・前ページの確認で、「CardBus」の表示になっていてもハード的にCardBus対応機種ではない場合があります。

⇒お使いのパソコン本体の取扱説明書でご確認ください。またはパソコン本体メーカーへお問い合わせください。

・本製品がパソコンのPCカードスロットに正しく挿入できない場合、パソコン本体のカードスロットがCardBusではない可能性があります。

⇒お使いのパソコン本体の取扱説明書でご確認ください。

使用上の注意

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。

●使用上の注意

・お使いのパソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合

本製品に添付の「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」は、弊社ホームページで公開しております。お使いのパソコンにダウンロードしてご利用ください。

インターネット　http://www.iodata.jp/lib/

・USBキーボードを接続する場合

一般に、USB機器はWindowsが起動した後で使えるようになります。
そのため、本製品に接続したUSBキーボードはWindows起動前には使えません。



USBキーボードで使えない機能例

- パソコンのBIOS設定
- 接続している周辺機器のBIOS設定
- Windowsのセーフモード
- OSをインストール中の操作

・スタンバイ・休止状態などの省電力機能を使わないでください

本製品を取り付けた状態で、スタンバイモードを使用しないでください。
ACPI規格には対応しておりません。

・ACアダプタは添付しておりません

本製品に接続するUSB機器(バスパワー※)の消費電流が2ポート合計で350mA～1Aの場合は、ACアダプタを別途ご購入ください。(73ページ参照)
→2ポート合計で1Aを超える場合は保証外です。あらかじめご了承ください。
ACアダプタ使用時は、本製品の各ポートに500mA(max)の電源を供給します。
※セルフパワーのUSB機器を接続した場合は、ACアダプタは不要です。

●本製品の修理について

本製品の修理については、【修理について】(74ページ)をご覧ください。

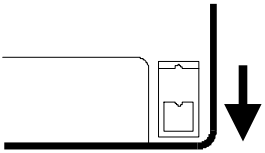
サポートソフトの予備を作ろう

本製品に添付されているフロッピーディスクは必ず予備を作り、予備の方をご使用ください。ここでは、予備の作り方を説明します。（お使いのパソコンにフロッピーディスクドライブが無い場合は読み飛ばしてください。）
※以下の例は、フロッピーディスクドライブがAドライブの場合です。

1 フォーマット済みのフロッピーディスクを１枚用意します。

フロッピーディスクは「3.5インチ2HD：1.44Mバイト」を用意します。

2 サポートソフトを書き込み禁止にし、フロッピーディスクドライブに挿入します。



3 ディスクのコピーを行います。

［マイコンピュータ］の［3.5インチFD］アイコンを右クリックし、表示された［ディスクのコピー］をクリックします。



4 メッセージにしたがって、予備のディスクを作ります。

サポートソフトと空きフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、予備のディスクを作ります。

注意

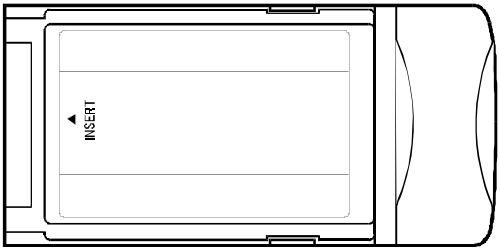
サポートソフトを破損した場合の修理は有償です。
必ず予備のディスクを作り、サポートソフトは大切に保管してください。

各部の名称・機能

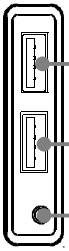
コネクタの名前と機能を説明します。

USB ポート

USB機器を接続します。



（上面）



（側面）

電源入力端子

別売のACアダプタ（USB-ACADP）を接続することにより、本製品の各ポートに500mA(max)の電源を供給します。（71,73ページ参照）

※以下の場合は、別売のACアダプタ（USB-ACADP）を接続する必要はありません。

・セルフパワーのUSB機器

・バスパワーのUSB機器で、消費電流が2ポート合計で350mA未満

注意

ACアダプタは必ず別売のACアダプタ（USB-ACADP）をご使用ください

別売のACアダプタ（USB-ACADP）以外を使用した場合は正常に動作せず、故障の原因になります。

お使いのOSは？

ここでは、お使いのOSに合った本書のページを案内しています。
お使いのOSに合ったページへお進みください。

・Windows XP
【Windows XPでお使いの場合】……１１

・Windows 2000
【Windows 2000でお使いの場合】……２５

・Windows Me
【Windows Meでお使いの場合】……４３

・Windows 98
【Windows 98でお使いの場合】……５１

Memo

Windows XPでお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。
12ページ

▼

USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。
22ページ

▼

本製品を取り外そう

本製品をパソコンから取り外します。
24ページ

使えるようにしよう

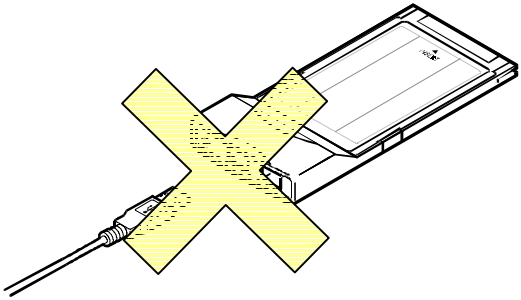
本製品の接続方法と、ドライバ（本製品を動作させるためのソフトウェア）のインストールについて説明します。
ご利用の環境により、以下の必要な個所をご覧ください。

手順	
Windows XP Service Pack 1が入手できる場合 *※インターネットに接続できる環境が必要です。*	次ページ
Windows XP Service Pack 1を入手できない場合	17ページ

注意

USB機器を接続しないでください！

本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



Windows XP Service Pack 1を入手できる場合

インターネットに接続して、マイクロソフト社の「Windows Update」から「Windows XP Service Pack 1」をダウンロードしてインストールします。

1 Windowsを起動します。

コンピュータの管理者アカウントでログオンしてください。

2 Service Pack 1がインストールされているか確認します。

［スタート］→［マイコンピュータ］（右クリック）→［プロパティ］を順にクリックします。



［全般］タブをクリックして、表示を確認します。



Service Pack 1がインストールされていない場合はインストールします。
インストールされている場合は手順4へ進んでください。

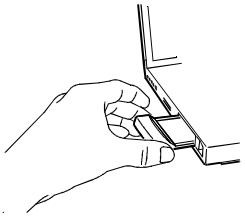
3 Service Pack 1をダウンロードします。

マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードします。

URL　http://windowsupdate.microsoft.com/

画面の指示に従ってインストールしてください。

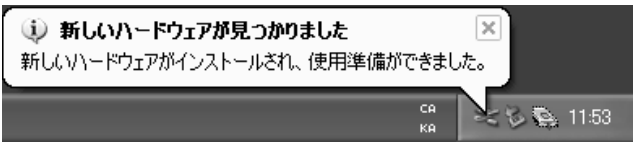
4 Windows XPが起動していることを確認後、本製品のラベル面を上にして、PCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
　※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
　※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

5 以下の画面が表示されます。

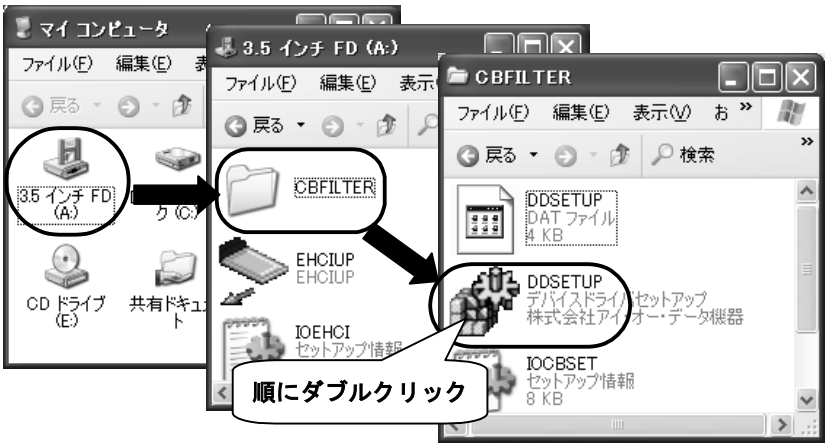


6 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

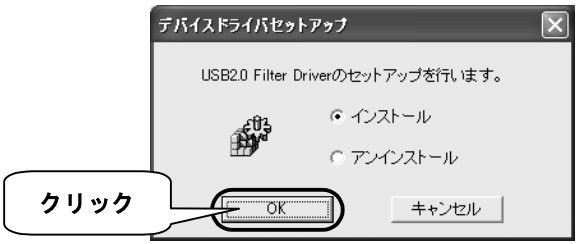
※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

7 ディスク内のDDSETUPを起動します。

[スタート]→[マイコンピュータ]をクリック後、[3.5インチFD]→[CBFILTER]→[DDSETUP]アイコンを順にダブルクリックします。



8 [インストール]がチェックされていることを確認後、[OK]ボタンをクリックします。



9 [OK]ボタンをクリックします。



10 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」ディスクを取り出し、[はい]ボタンをクリックします。

クリック後、自動的にWindows XPを再起動しますので、しばらくお待ちください。



以上でインストールは完了しました。
21ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

Windows XP Service Pack 1を入手できない場合

本製品に同梱のサポートソフトを使用してインストールします。

●本製品を接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください

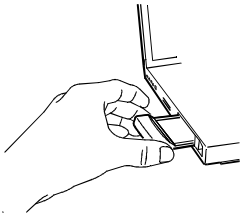
「コンピュータの管理者」以外のユーザーでログオンしている場合は、
以下の手順でアカウントの変更を行ってください。

⇒①［スタート］→［ログオフ］を順にクリックします。
②［ユーザーの切り替え］をクリックして、「コンピュータの管理者」のアカウントをクリックします。

どのアカウントが「コンピュータの管理者」かわからない場合

⇒①［スタート］→［コントロールパネル］を順にクリックします。
②［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。
③［変更するアカウントを選びます］欄で、「コンピュータの管理者」と書いてあるアカウントが「コンピュータの管理者」です。

2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

●本製品を使えるようにする

しばらくWindows画面右下に下のような画面が表示されます

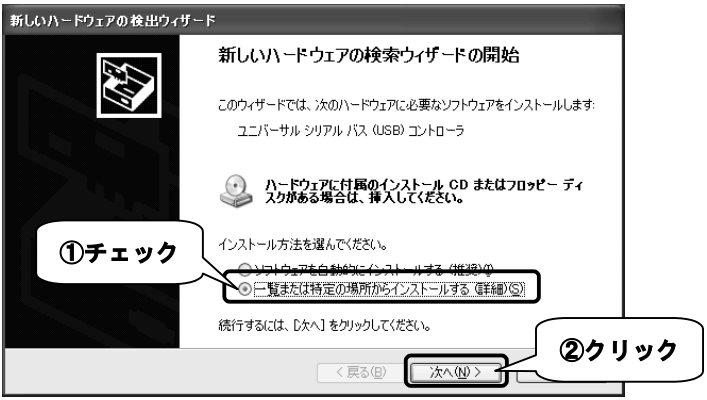
この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



3 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

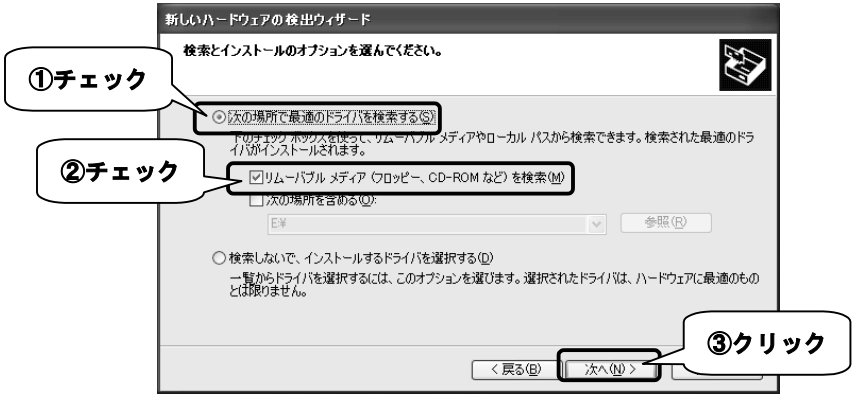
4 [一覧または特定の場所からインストールする]をチェックし[次へ]ボタンをクリックします。



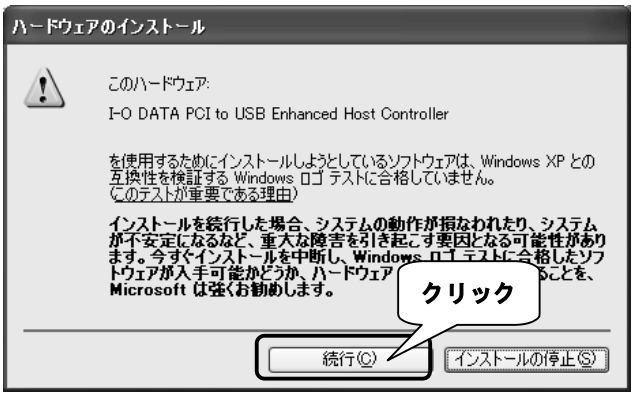
このインストール画面が表示されない場合は

⇒64ページをご覧ください。

5 ［次の場所で最適のドライバを検索する］［リムーバブルメディアを検索］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。



6 ［続行］ボタンをクリックします。



参考

本製品は問題なくお使いいただけます

弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、そのまま続行します。
マイクロソフト社は、WHQL という組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

7 ［完了］ボタンをクリックします。



以上でインストールは完了しました。
次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

●確認する

1 **［スタート］をクリックし、［マイコンピュータ］を右クリックして表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。**



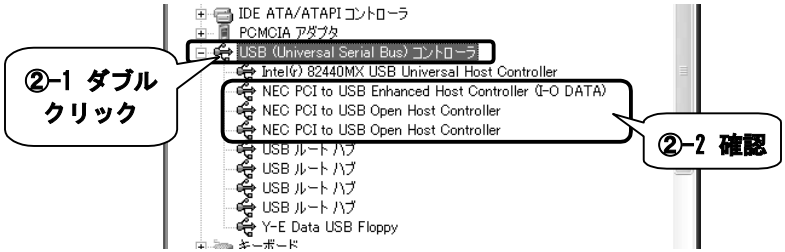
2 **［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。**

3 **本製品が認識されていることを確認します。**

①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。

②［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。

- ［NEC PCI to USB Enhanced Host Controller（I-O DATA)］※
  ※弊社製ドライバを使用した場合は［I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller］）
- ［NEC PCI to USB Open Host Controller］が２つ



以上で、本製品が使えるようになりました。
１度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。



CD-R/RW用パケットライティングソフトウェア「B's CLip」（株式会社ビー・エイチ・エー製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。
- CD-R/RWディスクからのファイルの読み出し
- CD-R/RWディスクへのファイルの書き込み

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



USB機器の内、ストレージデバイス以外のアイソクロナス転送を行う機器（カメラやビデオキャプチャなど）、および、USB 2.0対応のハブをUSB 2.0のハブとして使用するには、Windows XPでMicrosoft社製のUSB 2.0対応ドライバソフトを使用する必要があります。
（Windows XP Service Pack 1以降が必要です。）
弊社製ドライバソフトを使用した場合は、USB 1.1の機器およびハブとして動作し、また、ハブに接続したUSB機器もUSB 1.1機器として動作します。

●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※次ページの「参考」は取り外し方法の一例です。

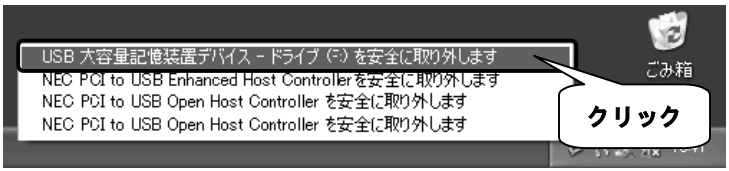
<u>パソコンの電源を入れたまま</u>本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。

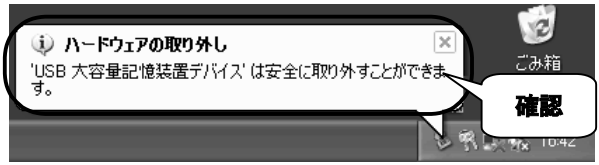


②表示された画面内の「…-ドライブ(x:)を安全に取り外します」をクリックします。

⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



③「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されますので、接続したUSB機器を本製品のUSBポートから取り外します。



④USB 機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します。

注意

・パソコンの電源を入れたまま（Windows XP起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。

2 Windows画面右下にあるリムーバブルツール をクリックします。



3 表示された［NEC PCI to USB Enhanced Host Controller（I-O DATA）を安全に取り外します］をクリックします。

参考

弊社製サポートソフトを使用した場合は
［I-O DATA PCI to USB Enhanced Controllerを安全に取り外します］をクリックします。



4 「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されたら、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。



Windows 2000でお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。
26ページ

▼

USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。
39ページ

▼

本製品を取り外そう

本製品をパソコンから取り外します。
41ページ

使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ（本製品を動作させるためのソフトウェア）のインストールについて説明します。
ご利用の環境により、以下の必要な個所をご覧ください。

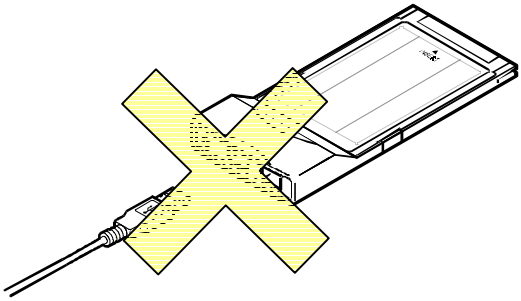
手順	
インターネットに接続できる場合	次ページ
インターネットに接続できない場合	34ページ

本製品の接続方法と、ドライバ（本製品を動作させるためのソフトウェア）のインストールについて説明します。

注意

USB機器を接続しないでください！

本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



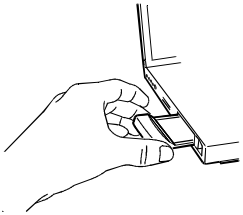
インターネットに接続できる場合

本製品に必要なソフトウェア（ドライバソフト）を、インターネットに接続して、マイクロソフト社の「Windows Update」からダウンロードします。

1 Windowsを起動します。

コンピュータの管理者アカウントでログオンしてください。

2 本製品のラベル面を上にして、PCカードを挿入します。



挿入時のポイント

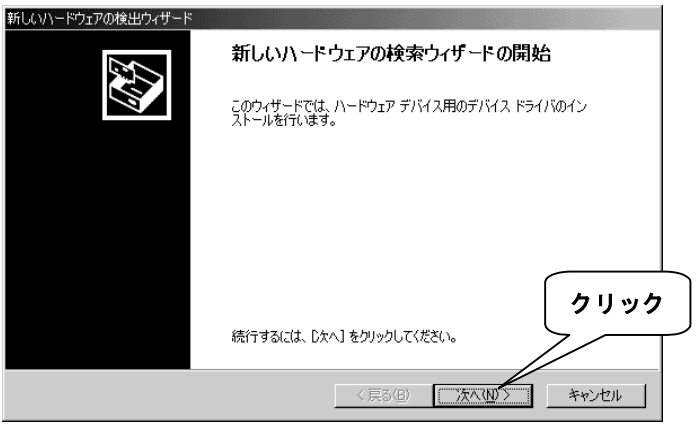
・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
　※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
　※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

しばらく下のような画面が表示されます

この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



3 ［次へ］ボタンをクリックします。

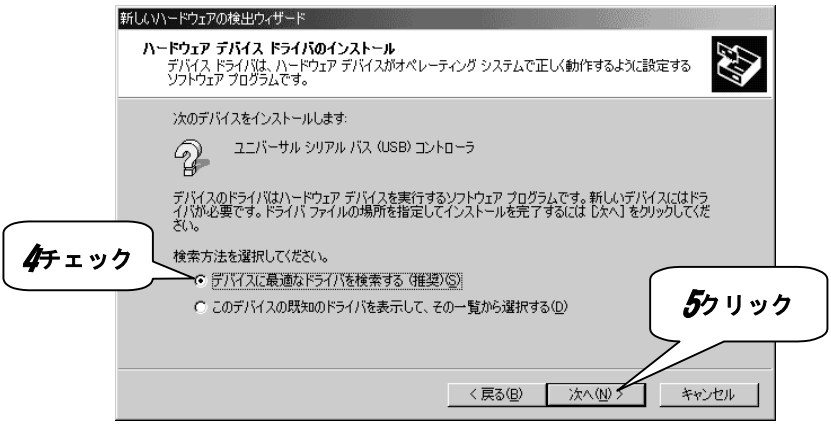


参照

このインストール画面が表示されない場合は
⇒64ページをご覧ください。

4 ［デバイスに最適なドライバを検索する］をチェックします。

5 ［次へ］ボタンをクリックします。



6 [Microsoft Windows Update] のみから検索します。

[Microsoft Windows Update] のみにチェックし、[次へ] ボタンをクリックします。

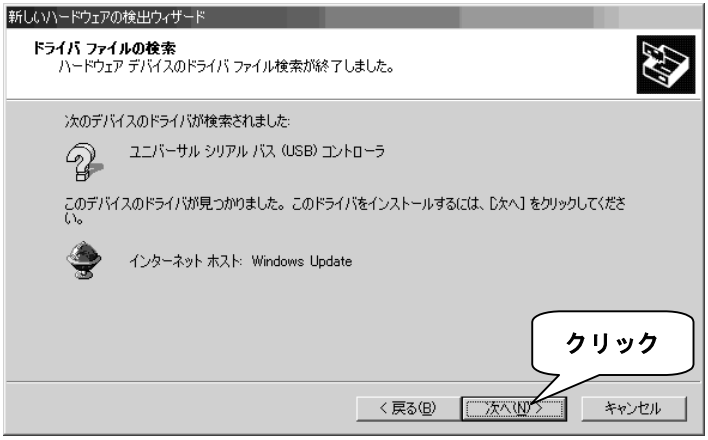


以下のような画面が表示された場合は

[接続] ボタンをクリックします。



7 ［次へ］ボタンをクリックします。

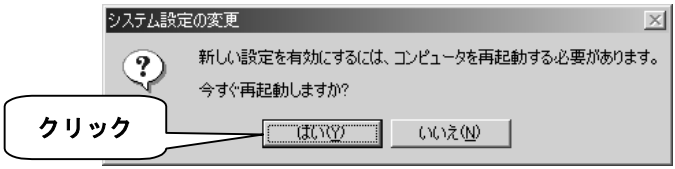


8 ［完了］ボタンをクリックします。



9 ［はい］ボタンをクリックします。

⇒パソコンが再起動されます。

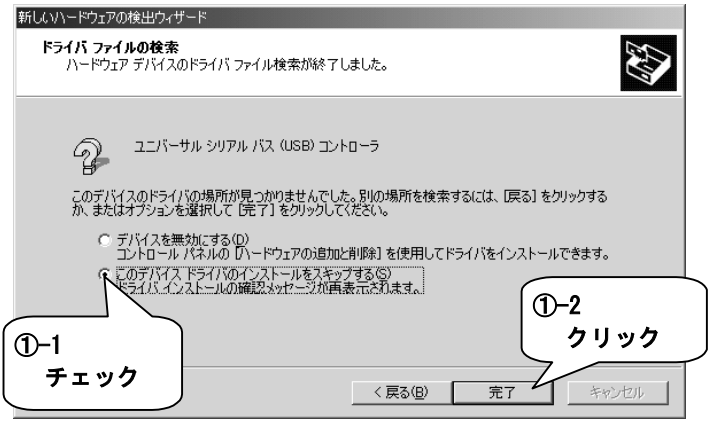


参考

以下の「このデバイスのドライバの場所が…」と表示された場合は

①［このデバイスドライバのインストールをスキップする］をチェック後、［完了］ボタンをクリックします。

⇒セットアップをいったん中止してください。



②Windowsを再起動します。

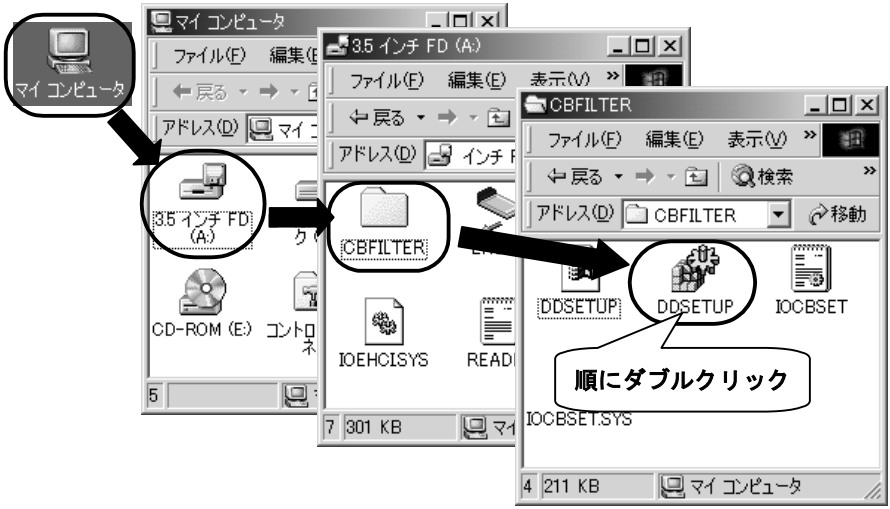
③【Windows 2000でインターネットに接続できない場合】（34ページ）の手順でドライバをインストールしてください。

10 Windows 2000が起動した後、「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

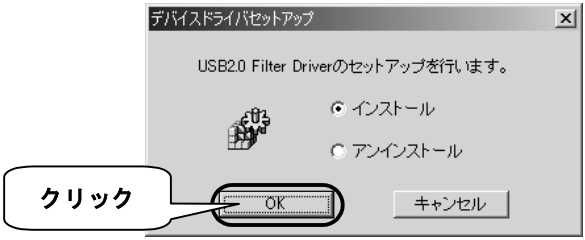
※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

11 ディスク内のDDSETUPを起動します。

[マイコンピュータ]→[3.5インチFD]→[CBFILTER]→[DDSETUP]アイコンを順にダブルクリックします。



12 [インストール]がチェックされていることを確認後、[OK]ボタンをクリックします。



13 [OK]ボタンをクリックします。



14 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」ディスクを取り出し、[はい]ボタンをクリックします。

クリック後、自動的にWindows 2000を再起動しますので、しばらくお待ちください。



以上でインストールは完了しました。
38ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

インターネットに接続できない場合

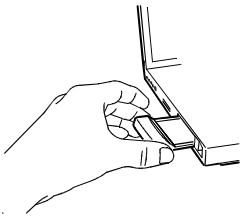
本製品に同梱のサポートソフトを使用してインストールします。

●本製品を接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

Administrator権限でログオンしてください。

2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

●本製品を使えるようにする

しばらく下のような画面が表示されます

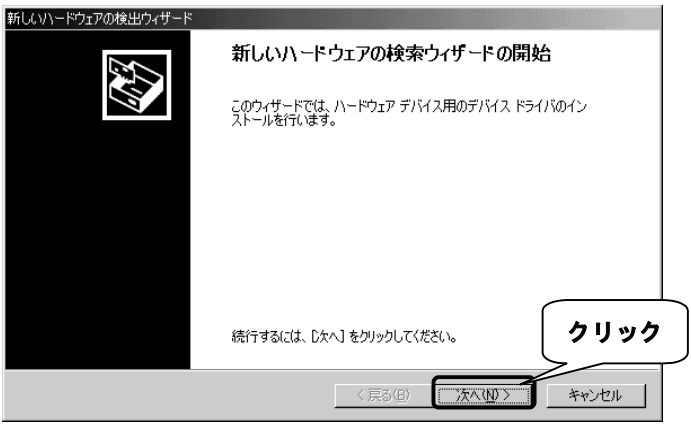
この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



3 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

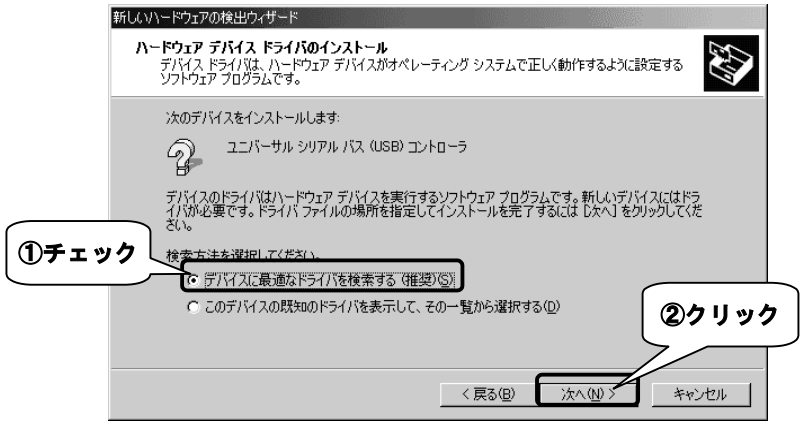
※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

4 [次へ]ボタンをクリックします。



参照
このインストール画面が表示されない場合は
⇒64ページをご覧ください。

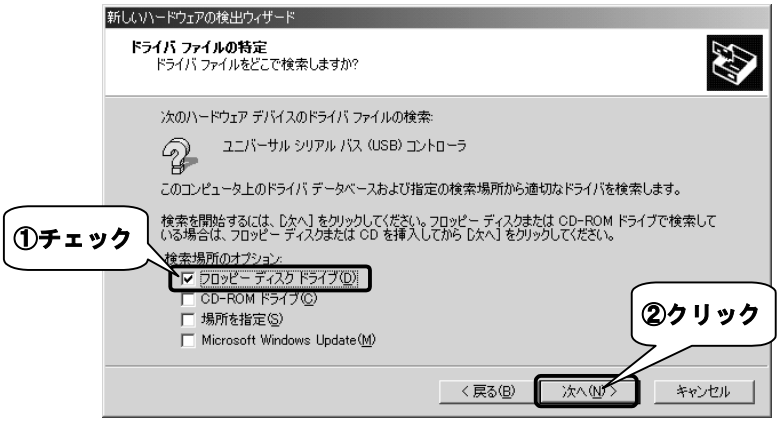
5 [デバイスに最適なドライバを検索する]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



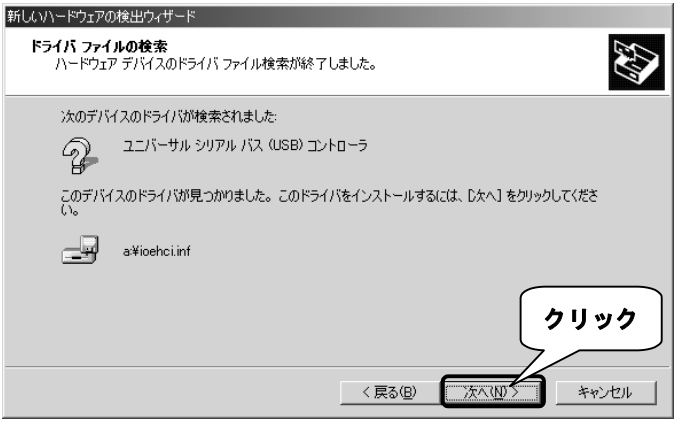
6 ［フロッピーディスクドライブ］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。

サポートソフトをお使いのパソコンにダウンロードした場合は

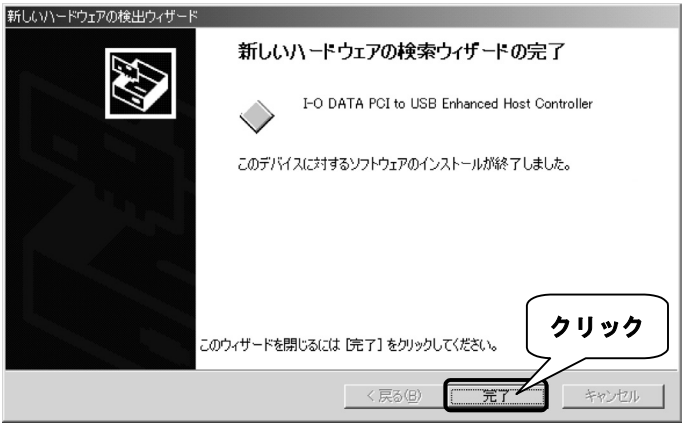
①[場所を指定]のみにチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。
②表示された画面で、[参照]ボタンをクリックします。
③[ファイルの場所]画面で、ダウンロードした場所を指定してください。
④再び②の画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



7 ［次へ］ボタンをクリックします。



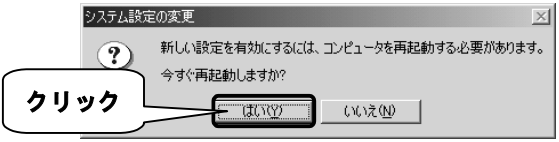
8 ［完了］ボタンをクリックします。



参考

下のような画面が表示されたら・・・

「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」をフロッピーディスクドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックします。パソコンが再起動します。



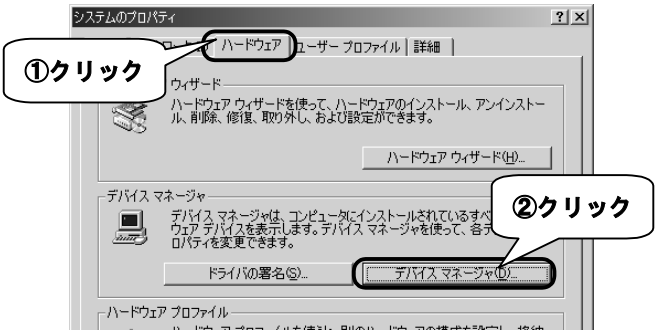
パソコンの再起動後、再び「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

以上でインストールは完了しました。
次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

●確認する

1 **［マイコンピュータ］アイコンを右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。**

2 **［ハードウェア］タブをクリックし、［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。**

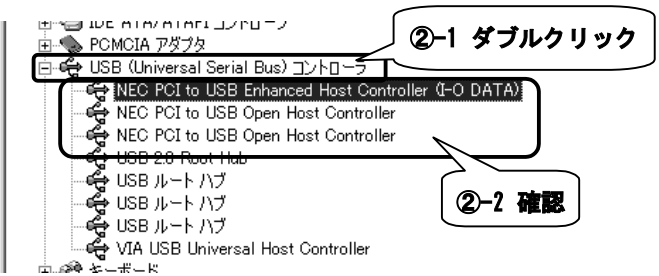


3 **本製品が認識されていることを確認します。**

①［表示］をクリックし、［デバイス（種類別）］を選択します。

②［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、以下を確認します。

- ［NEC PCI to USB Enhanced Host Controller （I-O DATA）］※
  ※弊社製ドライバを使用した場合は［I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller］）
- ［NEC PCI to USB Open Host Controller］が２つ



以上で、本製品が使えるようになりました。
１度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。



CD-R/RW用パケットライティングソフトウェア「B's CLip」（株式会社ビー・エイチ・エー製）を使用して以下の作業を行っている間は、本製品にUSB機器の接続および取り外しを行わないでください。
- CD-R/RWディスクからのファイルの読み出し
- CD-R/RWディスクへのファイルの書き込み

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。



USB機器の内、ストレージデバイス以外のアイソクロナス転送を行う機器（カメラやビデオキャプチャなど）、および、USB 2.0対応のハブをUSB 2.0のハブとして使用するには、Windows 2000でMicrosoft社製のUSB 2.0対応ドライバソフトを使用する必要があります。
弊社製ドライバソフトを使用した場合は、USB 1.1の機器およびハブとして動作し、また、ハブに接続したUSB機器もUSB 1.1機器として動作します。

●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※次ページの「参考」は取り外し方法の一例です。

パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

①Windows画面右下のリムーバブルツール をクリックします。



②表示された画面内の「…-ドライブ(x:)を安全に取り外します」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



③[OK]ボタンをクリックします。



④本製品の USB ポートから取り外します。
⑤USB 機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します。

注意

・パソコンの電源を入れたまま（Windows 2000起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。

2 Windows画面右下にあるのリムーバブルツール をクリックします。



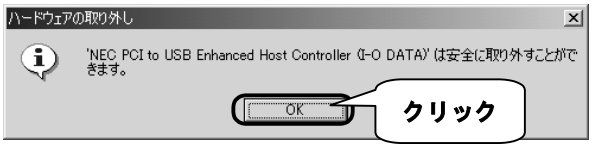
3 表示された［NEC PCI to USB Enhanced Host Controller（I-O DATA）を停止します］をクリックします。

参考

弊社製サポートソフトを使用した場合は
［I-O DATA PCI to USB Enhanced Controllerを停止します］をクリックします。



4 ［OK］ボタンをクリックします。



5 本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。

Memo

Windows Meでお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。
44ページ

▼

USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。
48ページ

▼

本製品を取り外そう

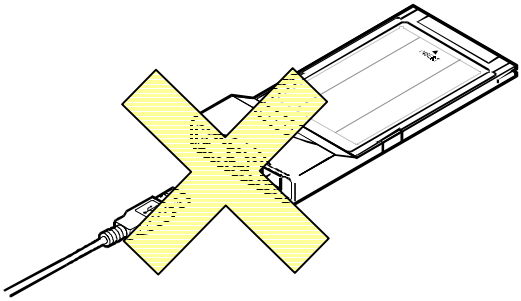
本製品をパソコンから取り外します。
49ページ

使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ（本製品を動作させるためのソフトウェア）のインストールについて説明します。

USB機器を接続しないでください！

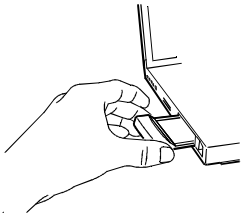
本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



●本製品を接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
　※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
　※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

●本製品を使えるようにする

しばらく下のような画面が表示されます

このような画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



［バージョンの競合］画面が表示された場合は…

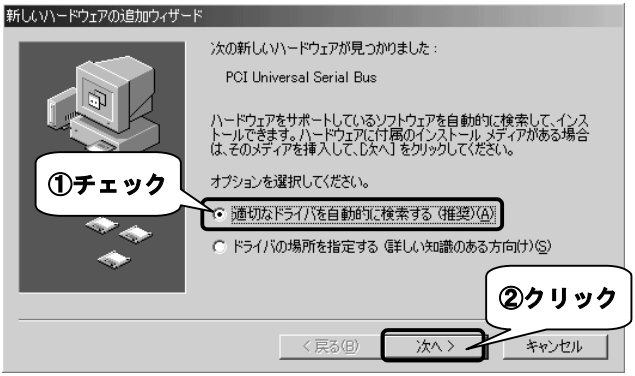
「既存のファイルをそのまま使用しますか？」と表示される場合は、［はい］ボタンをクリックします。

3 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

4 ［適切なドライバを自動的に検索する(推奨)］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。

しばらく自動的に組み込みの動作が続きます。



このインストール画面が表示されない場合は

⇒64ページをご覧ください。

サポートソフトをお使いのパソコンにダウンロードした場合は

①[ドライバの場所を指定する]をチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。

②[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する][検索場所の指定]をチェックして、[参照]ボタンをクリックします。

③[フォルダの参照]画面で、ダウンロードした場所を指定してください。

④再び②の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。

5 [完了] ボタンをクリックします。



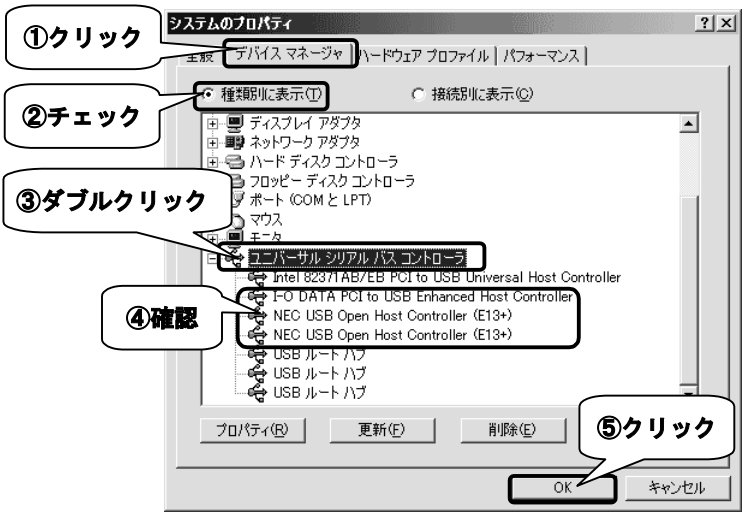
以上でインストールは完了しました。
次ページで正常にインストールされたことをご確認ください。

●確認する

6 ［マイコンピュータ］を右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

7 本製品が認識されていることを確認します。

①［デバイスマネージャ］タブをクリックします。
②［種類別に表示］をチェックします。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。
④ 以下を確認します。
・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller
・NEC USB Open Host Controller(E13+)..... （2つ）
⑤［OK］ボタンをクリックします。



以上で、本製品が使えるようになりました。
１度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。

参考

USBハブをお使いの場合は

USBハブにUSB 2.0対応のi-CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。
その他の注意については、【USBについて】(68ページ)をご覧ください。

●USB機器を取り外す

USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※以下の「参考」は取り外し方法の一例です。

参考

パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

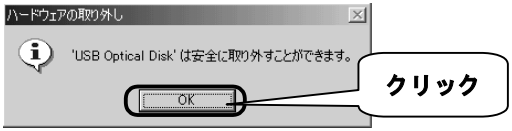
①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。



②表示された「…-ドライブ(x:)の停止」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



③[OK]ボタンをクリックします。
⇒「'USB Optical Disk'」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



④接続したUSB機器を本製品のUSBポートから取り外します。
⑤USB機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します。

注意

・パソコンの電源を入れたまま（Windows Me起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。

2 Windows画面右下にあるリムーバブルツール をクリックします。

注意

PCカード（PCMCIA）の取り外しアイコン（茶色）をクリックしないでください。



3 表示された［I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller の取り外し］をクリックします。



4 ［OK］ボタンをクリックします。



5 本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。

Memo

Windows 98でお使いの場合

使えるようにしよう

本製品を接続して、使えるようにします。
52ページ

▼

USB機器を接続しよう

本製品にUSB機器を接続します。
61ページ

▼

本製品を取り外そう

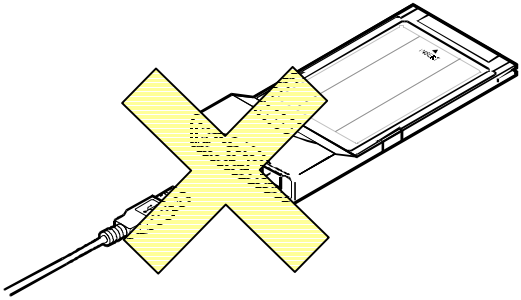
本製品をパソコンから取り外します。
62ページ

使えるようにしよう

本製品の接続方法と、ドライバ（本製品を動作させるためのソフトウェア）のインストールについて説明します。

USB機器を接続しないでください！

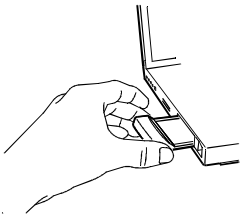
本手順が終わるまで、本製品にUSB機器を接続しないでください。



●本製品を接続する

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動します。

2 本製品のラベル面を上にして、パソコンのPCカードスロットに挿入します。



挿入時のポイント

・必ず本製品のラベル面を上にして挿入してください。
　※うまく入らない場合は無理に挿入せず、いったん抜いて本製品の向きをご確認ください。
・パソコンのPCカードスロットにしっかりと奥まで挿入してください。
・パソコンのPCカードスロットが2段の場合で、本製品と他のPCカードを同時に使用する場合は、本製品を上側のPCカードスロットに挿入してください。
　※併用するPCカードの形状によっては、上側のPCカードスロットに挿入できない場合があります。その場合は、同時に使用することはできません。

●本製品を使えるようにする

しばらく下のような画面が表示されます

このような画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。



［バージョンの競合］画面が表示された場合は…

「既存のファイルをそのまま使用しますか？」と表示される場合は、［はい］ボタンをクリックします。

3 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

4 ［次へ］ボタンをクリックします。



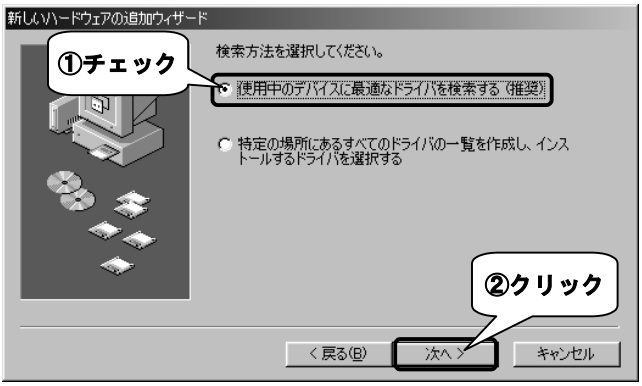
（上記の画面は、お使いのOSがWindows 98 SE※の場合の表示）

※お使いのOSがWindows 98の場合は、
「次の新しいドライバを検索しています：NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

このインストール画面が表示されない場合は

⇒64ページをご覧ください。

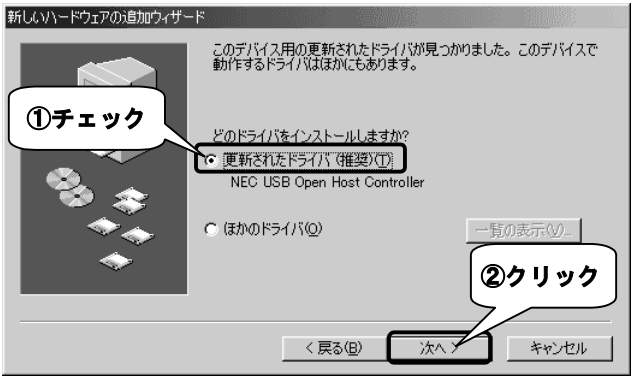
5 **［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。**



6 **全てのチェックを外し、［次へ］ボタンをクリックします。**



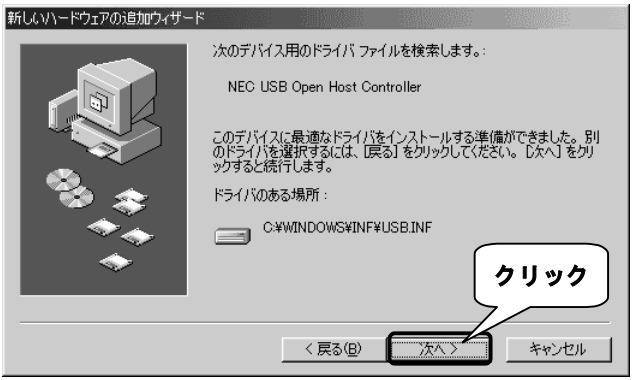
7 ［更新されたドライバ（推奨）］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。



（上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示）

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「更新されたドライバ（推奨）：NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

8 ［次へ］ボタンをクリックします。



（上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示）

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。：NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

下のような画面が表示されたら･･･

WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して、［OK］ボタンをクリックしてください。



（上記の画面はWindows 98 SEの場合の例）

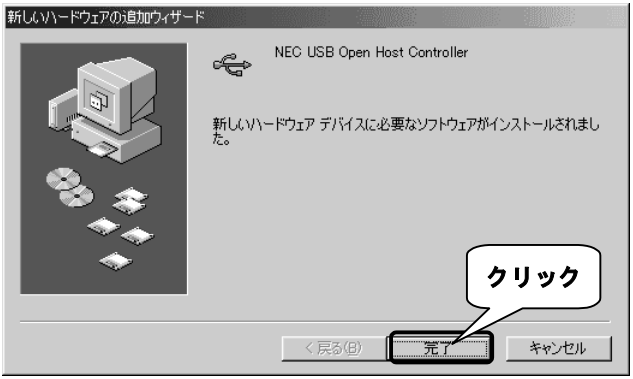
下のような画面が表示されたら･･･

①［参照］ボタンをクリックします。⇒［開く］画面が表示されます。
②WindowsのCD-ROMを挿入した、CD-ROMドライブを選択します。
③［WIN98］フォルダをダブルクリックします。
※［WIN98］フォルダがない場合は、Cドライブを選択し、［Windows］→［Options］→［Cabs］の順にフォルダをダブルクリックします。
④［開く］ボタンをクリックします。下の画面に戻ります。
⑤［OK］ボタンをクリックします。



（上記の画面はCD-ROMドライブがEドライブの場合の例）

9 ［完了］ボタンをクリックします。



（上記の画面は、お使いの OS が Windows 98 SE※の場合の表示）

※お使いの OS が Windows 98 の場合は、
「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

10 ドライバを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

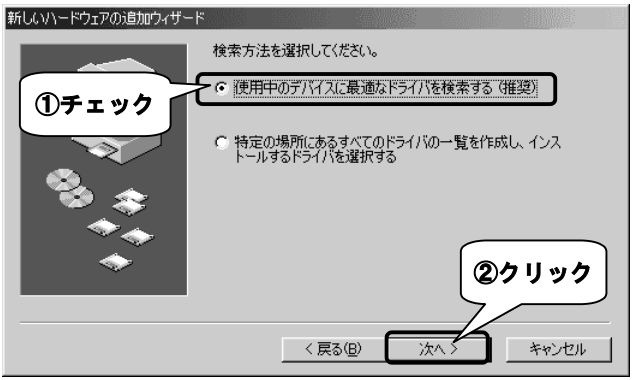
①ドライバが［PCI Universal Serial Bus］であることを確認します。
②［次へ］ボタンをクリックします。



参考

[次へ]ボタンをクリック後、再び手順4の画面が表示された場合は
⇒再度、手順4から行ってください。

11 ［使用中のデバイスに･･･］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックします。



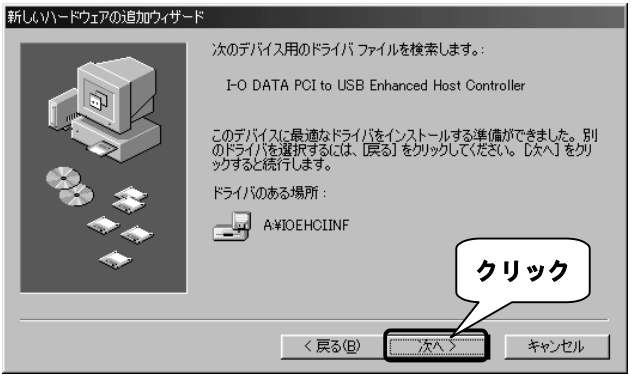
12 ［フロッピーディスクドライブ］のみから検索します。

［フロッピーディスクドライブ］のみにチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。

サポートソフトをお使いのパソコンにダウンロードした場合は
①[検索場所の指定]のみにチェックし、[参照]ボタンをクリックします。
②ダウンロードした場所を指定してください。
③再び①の画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



13 ［次へ］ボタンをクリックします。

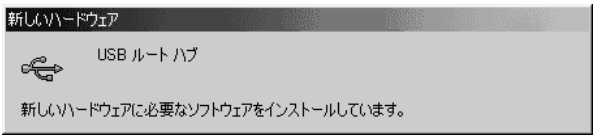


14 ［完了］ボタンをクリックします。



しばらく下のような画面が表示されます

この画面はしばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。

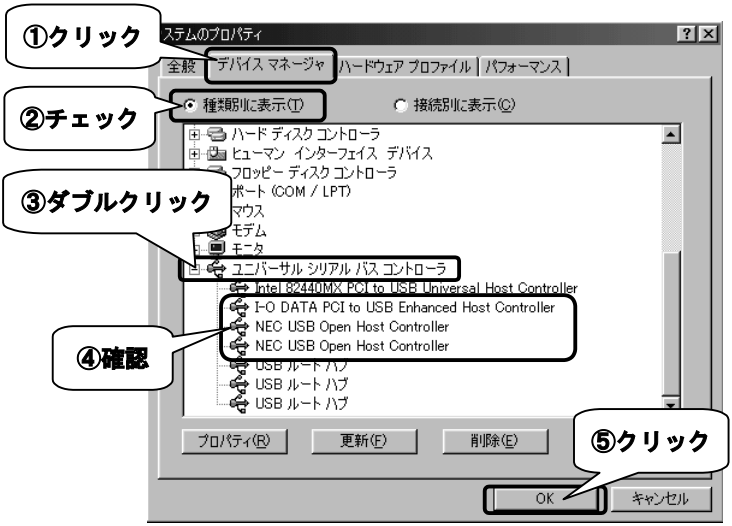


●確認する

15 ［マイコンピュータ］を右クリックして、表示されたメニューの［プロパティ］をクリックします。

16 本製品が認識されていることを確認します。

①［デバイスマネージャ］タブをクリックします。
②［種類別に表示］をチェックします。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。
④ 下のものがあることを確認します。
・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller
・NEC USB Open Host Controller※ ..... （2つ）
⑤［OK］ボタンをクリックします。



（上記の画面は、お使いのOSがWindows 98 SE※の場合の表示）

※お使いのOSがWindows 98の場合は、
「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。

以上で、本製品が使えるようになりました。
１度インストールを行えば、今後は本製品を接続するだけで使えるようになります。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※USB機器を接続後、認識されるまでに数十秒かかる場合があります。

USBハブをお使いの場合は

USBハブにUSB 2.0対応のi-CONNECT機器を接続した場合、USB 1.1として認識されます。
その他の注意については、【USBについて】(68ページ)をご覧ください。

●USB機器を取り外す

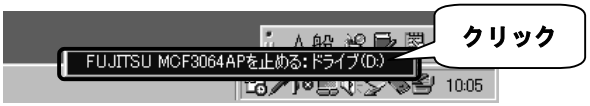
USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
※以下の「参考」は取り外し方法の一例です。

パソコンの電源を入れたまま本製品に接続されたUSB機器を取り外す場合

①Windows画面右下のリムーバブルツール  をクリックします。



②表示された「…を止める：ドライブ(x:)」をクリックします。
⇒「…」の部分は、接続したUSB機器により表示が異なります。



③「このデバイスは安全に取り外すことができます。」画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。
④接続したUSB機器を本製品のUSBポートから取り外します。
⑤USB機器の電源を切ります。

本製品を取り外そう

ここでは、パソコンの電源を入れたまま、本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外す方法を説明します

注意

・パソコンの電源を入れたまま（Windows 98起動中）本製品を取り外す場合は、必ず以下の作業を行ってください。行わない場合は、予期しない障害が発生する可能性があります。
・以下の作業を行うと、実際に本製品を抜かなくてもPCカードの動作は終了したとみなされ、本製品は使えなくなります。再度使いたい場合は、いったん本製品を抜いてから再び差し込んでください。

1 本製品を使用していない（本製品にUSB機器が接続されていない）ことを確認します。

2 Windows画面右下にあるリムーバブルツール をクリックします。

注意

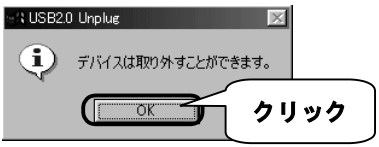
PCカード（PCMCIA）の取り外しアイコン（茶色）をクリックしないでください。



3 表示された［I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controllerの取り外し］をクリックします。



4 ［OK］ボタンをクリックします。



5 本製品をパソコンのPCカードスロットから取り外します。

付録

困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。 64ページ

サポートソフトの削除

「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」の削除方法について説明します。 67ページ

USBについて

USBについての説明をします。 68ページ

用語解説

本書内の用語を説明します。 70ページ

ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。 71ページ

困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

弊社ホームページをご覧ください

サポートWebページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考にしてください。

http://www.iodata.jp/support/　製品Q&A Newsなど

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/　最新サポートソフト

インストール画面が表示されない

原因1　インストールが終了しています

本製品のインストールが正常に終了すると、次回からはインストール画面は表示されません。

原因2　本製品がパソコンのPCカードスロットに正しく取り付けられていません

確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。

インストール途中に[キャンセル]ボタンをクリックした

「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」をフロッピーディスクドライブから取り出し、本製品を接続した状態でWindowsを再起動してください。Windows再起動後、再度インストールを行ってください。

[I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller]
[NEC PCI to USB Open Host Controller]の頭に
「!」や「×」マークがある

原因1 正しくインストールされていません

サポートソフトを削除してから、再度インストールしてください。
⇒サポートソフトの削除：67ページ参照
⇒インストール：お使いのOSの【使えるようにしよう】参照

原因2 リソースがうまく割り当てられていません

Windowsを再起動してください。

USB機器が動かない

原因1 USB機器を正しく接続していません

USB機器の取扱説明書をご覧になり、もう一度接続してください。

原因2 USBハブが電源を供給できていません

USBハブに接続している場合、USB機器が必要としている電源をUSBハブから供給できない可能性があります。
「USBハブが供給できる電力」と「USB機器がUSBポートから消費する電力」をご確認ください。

前に使えていたUSB機器が使えなくなった

原因 前と違うUSBポートに接続しています

USB機器によっては、一度使えるようにしたUSBポート以外のUSBポートに接続する場合、再度作業が必要になるものがあります。USB機器はなるべく同じUSBポートに接続してお使いください。

接続したハードディスクの読み書きができない（Windows XP/2000の場合）

原因 **Microsoft社製USBドライバを使用している場合で、フィルタドライバをインストールしていない**

Microsoft社製USBドライバを使用している（Windows XP Service Pack1を使用している、あるいは、Microsoft社のホームページよりUSBドライバをダウンロードしている）場合は、添付の「サポートソフト」ディスク内のフィルタドライバをインストールする必要があります。

詳細は以下の個所を参照してください。

・Windows XPの場合　→　14ページ手順*4*以降参照
・Windows 2000の場合　→　31ページ手順*10*以降参照

USB機器の転送速度が遅い

原因１ **USB 2.0機器ではありません**

弊社製 HDA/USBシリーズなどのUSB 1.1機器は、USB 1.1の転送となります。

原因２ **USBハブに接続しています**

本製品では、USBハブに接続したUSB機器は、USB 1.1機器として動作します。

USB 2.0機器は、本製品のUSBポートに直接接続してください。

※ただし、USB2.0対応のハブをご利用の場合で、かつ、Microsoft社製USBドライバを使用している（Windows XP Service Pack1を使用している、あるいは、Microsoft社のホームページよりUSBドライバをダウンロードしている）場合は、USB2.0機器として使用できます。

サポートソフトの削除

「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」の削除方法について説明します。

※この手順は、Windows XP/2000、Windows Me/98 共通です。

1 本製品に接続されている全てのUSB機器※を取り外します。

※マウス、キーボードを除く

⇒取り外す方法は、各OSの【USB機器を接続しよう】の「●USB機器を取り外す」をご覧ください。

2 本製品を取り外します。

⇒取り外す方法は、各 OS の【本製品を取り外そう】をご覧ください。

3 「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」※をフロッピーディスクドライブに挿入します。

※7ページ【サポートソフトの予備を作ろう】で作成した予備のディスクを使用します。

4 [Uninst]（または[Uninst.exe]）アイコン  を起動します。

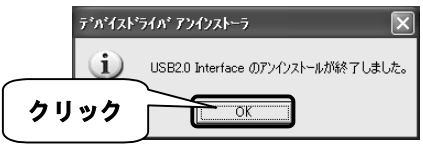
［マイコンピュータ］→［3.5インチFD］→［Uninst］（または[Uninst.exe]）を順にダブルクリックします。

※Windows XPの場合、[スタート]→[マイコンピュータ]→[3.5インチFD]→[Uninst]（または[Uninst.exe]）を順にクリックします。

5 [OK] ボタンをクリックします。



6 [OK] ボタンをクリックします。



以上で、「USB 2.0インターフェイスサポートソフト」は削除されました。

USBについて

USBについての説明をします。

●USB [Universal Serial Bus] とは?

USBは、キーボードやマウスなどさまざまな周辺機器を接続するために利用されており、パソコンの電源を切らずにUSB機器の抜き差し（ホットプラグ）ができます。
USBには、バージョン 1.1(1.0)とバージョン2.0があります。
1.1は、Low,Full Speedに対応し、2.0はLow,Full,High Speedに対応しています。
転送方式については、以下をご覧ください。

●転送方式

本製品は、下表の転送方式に対応しています。
転送方式は接続するUSB機器によって異なります。

転送方式	スピード			主な用途
	High	Full	Low	
アイソクロナス	○※	○	―	ビデオカメラやスピーカー
インタラプト	○※	○	○	キーボードやマウス
バルク	○	○	―	プリンタやスキャナ
コントロール	○	○	○	デバイス制御用

※弊社製USBドライバを使用する場合は、未対応となります。

参考

最大スピード
High Speed = 480Mbps　Full Speed = 12Mbps　Low Speed = 1.5Mbps

転送方式の詳細
アイソクロナス転送：マルチメディア用に一定の帯域を保証する転送方式
インタラプト転送：定期的にUSB機器に問い合わせをする転送方式
バルク転送：不定期に行なわれる一般的なデータ転送を想定した転送方式
コントロール転送：USB機器の環境設定を行う転送方式

●電源によるUSB機器の分類

USB機器は、使用する電源により下のように分類されます。

USB機器の分類		電源	消費電流
バスパワードデバイス	ハイパワーデバイス	USBポート	100～500mA
	ローパワーデバイス		100mA以下
セルフパワードデバイス		電源コンセント	―

●接続

本製品には、最大127台までのUSB機器が接続可能です。
ただし、USBポートの数を超えてUSB機器を接続する場合は、別途「USBハブ」が必要となります※。（USBハブもUSB機器の1台となります。）
USB2.0機器を接続する場合はUSB2.0ハブ、USB1.1機器を接続する場合はUSB1.1ハブを使用します。
末端のUSB機器と本製品の間には最大5台までのUSBハブを接続することができます。

※ USBハブを使用する場合、Microsoft社製USB2.0ドライバをお使いください。
弊社製ドライバを使用した場合は、USB 1.1ハブとして動作します。



USBハブにUSB機器を接続する場合は・・・
USB機器をUSBハブに接続する際には、下の項目をご確認ください。
・USBハブが供給できる電力
・USB機器がUSBポートから消費する電力

用語解説

本書内の用語を説明します。

ACPI(Advanced Configuration and Power Interface)［エーシーピーアイ］

Intel、Microsoft、東芝、COMPAQ、Phoenixが共同で開発し、発表されたPCや周辺機器の電力管理を行なうための規格です。
ACPIは、電力管理をOS側で一元管理します。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができます。

ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。

インターフェイス	OHCIコントローラ※1(×2)、EHCIコントローラ※2(×1)
転送方式※3	アイソクロナス/インタラプト/バルク/コントロール
転送速度※3	480/12/1.5Mbps
割り込み（IRQ）	Plug & Play システムによる自動設定(1つ使用)
パソコン側インターフェイス	PCカード規格準拠TypeⅡ CardBusスロット
動作温度	+5℃～55℃(パソコンの動作する範囲であること)
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)
電源電圧	+3.3V(CardBusスロットより供給)
消費電流（最大）	600mA(USBポートへの供給電流含まず)
搭載USBポート数	2つ
USBポート供給電源	ACアダプタ有り：各ポート500mA(MAX) ACアダプタ無し：2ポート合計350mA(MAX)
質量	約47g
本体サイズ	54mm(W)×121mm(L)×13.5mm(H) (カード部厚み5mm)

※1 OHCI コントローラ：Low Speed(1.5Mbps)、Full Speed(12Mbps)を制御
※2 EHCI コントローラ：High Speed(理論値 480Mbps)を制御
※3 詳しくは、68 ページ【USB について】をご覧ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらもご参考ください。

http://www.iodata.jp/support/

製品Q&A
Newsなど

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

最新
サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

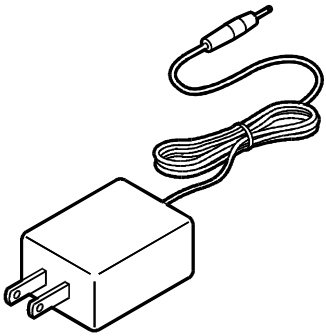
サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

オプション品について

本製品に接続するUSB機器（バスパワー）の電流値が2ポート合計で350mA～1Aの場合※は、以下の別売のACアダプタ（USB-ACADP）を別途ご購入ください。
→2ポート合計で1Aを超える場合は保証外です。あらかじめご了承ください。

USB-ACADP・・・・5V、2.2Aを供給



ACアダプタは必ず別売のACアダプタ（USB-ACADP）をご使用ください
別売のACアダプタ（USB-ACADP）以外を使用した場合は正常に動作せず、故障の原因になります。

※ACアダプタが必要な例

	本製品に接続するUSB機器	消費電流(USBポートから供給)
USBポート1	USBスキャナ	500mA(max)
USBポート2	未接続	-

・消費電流の合計が350mAを超えているので、ACアダプタは必要

※ACアダプタが不要な例

	本製品に接続するUSB機器	消費電流(USBポートから供給)
USBポート1	USBマウス	100mA(max)
USBポート2	弊社製USB-iCN	100mA(max)

・消費電流の合計が350mAを超えていないので、ACアダプタは不要
・セルフパワーのUSB機器を接続した場合、ACアダプタは不要

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（72ページ【お問い合わせ】をご覧ください）

故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

CBUSB2 取扱説明書
2003.01.30　95283-04
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001-2003 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。